PUBLIC RELATIONS SHIRATAKA

広報しらたか おしらせ版

町の人口

4月1日現在

人口 16,328人（－54）
男 7,968人（－28）
女 8,360人（－26）
世帯 4,724戸（－4）
（ ）は前月との比較

5月の業務時間延長日
5/7,12,19,26

中央公民館展示案内

●1階ロビー
美術コーナー① 4月に引き続き6月1日まで
写真「湖畔に映る鳥海山」「新緑」
鈴木敏雄さん（畔藤）

美術コーナー② 4月に引き続き5月8日まで
「きずな会作品展」
脳卒中のリハビリに努力されている皆さんとボランティアのかたの手づくり作品です。

美術コーナー② 5月13日から7月1日まで
「木目込み人形作品展」
木目込み人形教室の皆さんの作品です。
代表 千葉君子さん（荒砥）

●1階フロアー 4月に引き続き6月1日まで
書 伊藤和子さん（荒砥甲）の書です。

▲「新緑」

●文化実習室 特別展
「押し花作品展」
代表 滝沢とし子さん（南陽市）
▼いつ 5月22日から6月1日まで

白鷹学講座パート1
田勢康弘講演会
テーマ「まだ間に合いますかニッポン」

国際紛争や日本・世界の政治・経済について毎年お話いただいている田勢康弘さんに、また今年もおいでいただきます。テレビなどでは見聞きできない最新のお話を聞くことができるでしょう。

○いつ 5月25日（日）
午後7時～8時40分（午後6時30分開場）
○どこで パワーセンター
○定員 200人
※入場は無料ですが、整理券が必要です。教育委員会、中央公民館、各地区公民館、パワーセンターで取り扱います。
■問い合わせ
教育委員会 生涯学習・スポーツ推進係（☎85-6147）

422
APR 2008
NO.991

鮎貝さくら花見日和公園
▼いつ 4月27日（日）午前10時～
▼どこで 鮎貝八幡グランド公園
▼内容
・獅子舞若宮八幡（午前10時～）
・よさこい響（午後2時～）
・クイズとゲームのお楽しみ大会（午後3時～）
・売店もあります。
■問い合わせ
鮎貝さくら花見日和実行委員会 木村（☎85－0199）

ギャラリーあんない
●鮎貝地区公民館ギャラリー
（開催日：月～土曜日）
「深山の匠作品展」
深山地区の匠たちがつくったつる・わら細工などを展示します
（4月30日まで）
「俳画教室作品展」
俳句を詠むような心情で一息に描いた作品を展示します
（5月1日から31日まで）

母子健康手帳の交付
お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。
●随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので事前に電話などでご連絡ください。
●場所：健康福祉センター

赤ちゃん健診
●日程

月日	健診	対象児
5月7日(水)	3カ月児	平成20年1月生まれ
	9カ月児	平成19年7月生まれ
5月14日(水)	1歳6カ月児	平成18年8月1日～10月9日生まれ

●会場 健康福祉センター
●内容と受付時間
3カ月児‥‥昼12時30分～1時
9カ月児‥‥午後1時～1時20分
1歳6カ月児‥昼12時30分～1時25分
●持ち物
母子健康手帳、バスタオル、問診票（3カ月・9カ月児は事前に配布、1歳6カ月児は郵送）、3カ月児健診のかたは予防接種予診票
●注意
＊問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。
＊1歳6カ月児健診は郵送する問診票で指定された時間においでください。
＊待ち時間を少なくするため受付時間をずらしていますので、ご協力ください。
＊お子さんが、当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気（みずぼうそう、インフルエンザ、突発性発疹、とびひなど）にかかったりしたときは事前に電話などでご連絡ください。

ポリオ予防接種
小児マヒの予防のための接種です。
●期日 5月21日（水）
●受付時間 午後1時～1時20分
●会場 健康福祉センター
●対象
1回目を受けるかた
…平成19年8月～9月生まれ
2回目を受けるかた
…平成19年1月～2月生まれ
＊対象以外のお子さんで接種を希望されるかたは、事前にご連絡ください。
●持ち物 母子健康手帳、予防接種予診票

両親学級（前期）
●期日 5月20日（火）
●対象 平成20年8月～11月に出産予定のかた
●会場 健康福祉センター
●内容 妊娠の経過と健康管理、妊娠中の栄養・歯の健康、赤ちゃんとのふれあいなど
●持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、手鏡
●時間 午前10時～午後3時
●申し込みは5月16日（金）まで、お電話でお願いします。

各種相談
【すこやか子ども何でも相談】
お子さんの健康や育児のことなど、どんな小さなことでも一人で悩まず、ご相談ください。
【健康相談】
赤ちゃんからお年寄りまで、体や心の健康に関すること全般
＊保健師、栄養士が相談をお受けします。

同日検診（5月）
（結核・特定健診・健康検査・肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん肝炎ウイルス検診）

月日	時間	場所	対象町内
1日(木)	午前・午後	山峡体育館	十王地区
2日(金)	午前	浅立公民館	南部1234･5
14日(水)	午前・午後	鷹山小学校	滝野地区・萩野地区

●受付時間

結核・特定・健康審査・肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス	午前7時30分～9時30分
結核・特定・健康審査・肺がん・前立腺がん・肝炎ウイルス	午後1時～2時

●料金

検診	金額
結核検診（65歳以上）	無料
肺がん検診（40～64歳）	600円
健康検査（19～39歳）	3,000円
特定健診（40～70歳）	※
後期高齢者健診（75歳以上）	無料
胃がん検診（40～69歳）	1,600円
胃がん検診（70歳以上）	1,000円
大腸がん検診（全員）	800円
肝炎ウィルス（全員）	3,045円

●注意
①特定健診・後期高齢者健診：医療保険証と保険者から発行された受診券を持参してください。
②特定健診の料金（※）：受診券に記載された金額となります。
③健康診査：保険証などがなくても受診できます。
④肝炎ウイルス検診：40歳のかた、今までに受けたことのないかたが対象です。

らくらくスマイル教室を開催しています！
メタボリックシンドローム予防のため、ぜひご参加ください。
●日時 5月13日（火）、27日（火）
昼の部 午後1時30分～3時
夜の部 午後7時～8時30分
●内容 ストレッチング・筋力アップ体操・ウオーキングほか
●申込・問い合わせ
健康福祉課健康推進係（☎86－0210）

子育て支援センター 5月のあそび広場
（時間 午前9時30分～11時）
【赤ちゃん広場（火曜日）】
▼会場 健康福祉センター
13日、20日、27日
【すこやかあそび広場】
▼会場 健康福祉センター（木曜日）
1日、8日、15日、22日、29日
▼会場 鮎貝地区公民館（金曜日）
2日、9日、16日、23日、30日
【地区広場（月曜日）】
12日 東根地区公民館
19日 萩野ふれあい館
26日 蚕桑地区公民館
【午後の広場】
▼会場 健康福祉センター「希望の間」
▼時間 午後1時～3時
2日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日
【相談日】
個別に相談があるかたはおいでください。
▼日時 毎週火、木曜日午後1時～4時
▼会場 健康福祉センター
※25日（日）の午前中に就学前の子どもたちとお父さんお母さんのあそび広場を行います。
■問い合わせ 健康福祉課
子育て支援センター（☎86－0212）

生活相談所の相談日
5月7日(水) 弁護士相談並びに一般相談
5月21日(水) 特設行政相談
▼会場：老人福祉センター
▼時間：午前10時から午後3時まで
▼弁護士：安部 敏さん
＊弁護士相談は前日まで要予約、午後1時35分から3時35分まで。相談は無料。
■問い合わせ
白鷹町社会福祉協議会（☎86－0150）

「結婚相談室」の開設
▼いつ 5月13日（火）午後3時～7時
▼どこで 老人福祉センター
▼相談料 無料
＊事前に連絡があれば、相談時間など調整します。プライバシー厳守。
■問い合わせ
産業振興課商工振興係（☎85－6136）

農業委員会のお知らせ
●5月の農業委員会総会開催日
5月26日（月）
●農地法関係の申請締め切り日
5月12日（月）
■問い合わせ
農業委員会農地調整係（☎85－6128）

広報しらたかおしらせ版 □編集・発行 白鷹町総務政策課 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833 ☎0238(85)2111 FAX0238(85)2128 E-mail soumuseisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp

おしらせ

●白鷹虚空蔵尊祭礼・白鷹山頂サミットについて情報や意見を交換します。
▼いつ 白鷹山を共に境とする3市2町（山形市・上山市・南陽市・山辺町・白鷹町）の関係者や地元のかたがたが山頂に集い、登山道整備や自然保護、観光振興について情報や意見を交換します。
5月13日（火）午前10時～山頂サミット、午前11時～ヤングサミット ▼どこで 白鷹山頂
■問い合わせ 産業振興課観光交流係（☎85－6126）

第54回山形県縦断駅伝競走大会
今大会は左記日程で開催されます。長井西置賜チーム、地元白鷹出身選手の活躍にご期待ください。
▼いつ 4月27日（日）～29日（火・祝）
※4月28日（月）午後1時54分ころ、白鷹中継所（エーコープしらたか前）を通過する予定です。
※応援の際は交通安全に十分ご注意ください。また、付近の迷惑になる駐車はおやめください。
■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係（☎85－6147）

行政相談所を開設します
5月19日から25日までは春の行政相談週間です。行政機関に関する苦情・要望などお気軽にご相談ください。
秘密は厳守し、無料です。
●老人福祉センター会場
▼いつ 5月21日（水）午前10時～午後3時
●東根地区公民館会場
▼いつ 5月23日（金）午前10時～午後3時
▼担当者 奥山正雄さん、樋口久子さん（白鷹町行政相談委員）
■問い合わせ 山形行政評価事務所（☎023－6321－3111）・健康福祉課（☎86－0111）

人工透析患者通院交通費助成事業のお知らせ
人工透析療法を受けるため通院しているかたで、所得税非課税のかたを対象として、通院交通費の助成を行います。
▼助成額 月3000円
＊心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業との併用はできません。
▼申請方法 障害者手帳と印鑑を持参のうえ、健康福祉センターへお越しください。
※詳しくは、お問い合わせください。
■問い合わせ 健康福祉課福祉係（☎86－0111）

心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業のお知らせ
平成20年度分の福祉タクシー等利用券を交付しています。
▼申請方法 障害者手帳と印かんを持参のうえ、健康福祉センターへお越しください。
■問い合わせ 健康福祉課福祉係（☎86－0111）

白鷹町勤労者互助会員を募集します
町内で働く皆さんの福利厚生や生活安定を進め、親睦と交流を行う会です。現在24事業所408人のかたが加入しています。
▼加入資格 町内の労働組合のない事業所に勤務する従業員及び事業主のかた
▼入会金 一人200円
▼会費 一人月額300円
▼共済金給付事業 出生祝金8000円、55歳祝金7000円など
▼レクリエーション事業 ソフトボール大会やフラワーアレンジメント教室など
※入会、追加加入は随時受け付けます。
■申込・問い合わせ 産業振興課商工振興係（☎85－6136）

平成20年度の白鷹町建設工事入札参加審査基準及び格付表（白鷹町内業者のみ）の公表を行います
▼格付をする建設工事の種類
①土木工事一式
②建築工事一式
▼いつ 4月30日（水）～5月29日（木）（土日祝日除く）
▼どこで 建設水道課（役場分庁舎内）
■問い合わせ 建設水道課 管理係（☎85－6140）

第22回ヤナ開きまつり
川幅いっぱいの鯉のぼりは壮観です（5月30日まで）。
▼いつ 4月26日（土）～5月6日（火・祝）午前10時～午後5時
▼どこで 道の駅白鷹ヤナ公園
▼イベント（5月3日～5日）
・山菜汁無料サービス（200人）
・ポット花プレゼント（あゆ定食ご注文のお客さま）
・ちびっこ魚のつかみどり
・うさちゃんジャンケン大会
・よさこいソーラン（櫻鷹會）
・徳内囃子（鷹翔会）
■問い合わせ 道の駅白鷹ヤナ公園あゆ茶屋（☎85－5577）

「まぁ・どんなれすとらん」がオープンします
今年も4月から11月まで、まぁ・どんなれすとらんを営業します（完全予約制）。
4月29日（火・祝）から5月6日（火・祝）までは毎日開店します。ゴールデンウィークは、スキー場のまわりの桜、つくし、みずばしょうを見て、そのあとは、まぁ・どんな定食で昼食はいかがでしょうか。
＊「高い山の日」5月13日（火）も営業します。
▼場所 白鷹スキーセンター内
■予約・問い合わせ まぁ・どんな会 代表 佐藤洋子（☎080－1671－9308）

どりいむ農園 レンゲ草写真撮影会
鮮やかに咲くレンゲ草を皆さんのカメラで写してみませんか。後日、写真コンテスト開催も予定しています。
▼いつ 5月25日（日）午前11時～
▼どこで 直売所向かい
▼対象 どなたでも
▼持ち物 カメラ
※午後から歌謡ショーを行います。お楽しみに。
■申込・問い合わせ どりいむ農園直売所（☎85－2922）

白鷹町商工会青年部 情報発信サイト始めました
このサイト（インターネット上のページ）は、商工会青年部が中心になって構成した白鷹町の情報発信のページです。日常のささやかな出来事から、ここにしかない貴重な情報まで幅広く発信していきます。意外に見えない「人との輪」を伝えることができればと思います。
▼パソコン用
http://shirataka.info/
▼携帯電話用
http://shirataka.info/m/
■問い合わせ 白鷹町商工会青年部（☎85－0055）

「地域づくり活動応援制度」平成20年度募集について
東北電力株式会社山形支店が地域活性化支援活動の一環として実施しているものです。
▼対象
○商工業・農林水産業・観光産業振興など地域の活性化に資する地域問題解決のための自主的な活動で、平成20年度内に実施する活動。
○任意団体・NPO法人を問いません。
▼応援内容 平成21年3月までに実施する活動経費の一部（2分の1以内で、1件につき25万円上限）を、東北電力が応援します（応募団体から4件選考）。
■申込・問い合わせ 東北電力株式会社山形支店地域づくり応援係（☎023－6341－8007）

ちょうりじょうゆうびん ～おしらせ版～
5月の学校給食献立のねらいは「端午の節句と行事食を知る」「白鷹町の季節の食材『おかひじき』を味わい、郷土料理を体験する」です。
端午の節句に込められた願いを知り、家族や地域のかたがたに感謝する気持ちを育てたいと考えています。給食では、子どもたちのすこやかな成長を願って、出世魚（大きくなるとともに名前が変わる）の鰆（さわら）を食材として取り入れていきます。また、置賜地方の食材「おかひじき」を味わうことで、白鷹町の「春」を感じながら、地域、生活に根付いた食生活について学んでいきたいと思います。
給食を通して、子どもたちがさまざまなことを感じ、考えてくれたらうれしいです。

今月のおらほの食材
おかひじき・きゅうり・ミニトマト・打ち豆

【5月の学校給食献立表】

1 木	2 金	7 水	8 木	9 金	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金
ごはん ぶり もやしのみそ汁	ごはん 肉じゃが みそけんん 笹かま入りおひたし こどもの日デザート	中華サラダ 鰆の磯香揚げ わかめスープ スクランブルエッグ 食パン グラタン アプリコットジャム みそ汁	あさりのみそ汁 しらすとコーンのナムル 納豆	ごはん パリパリ春巻き えのきとたまごのスープ	ごはん さばのみそ煮 こんぶいり すし昆布煮 ハムチーズフライ ミルメークバナナ 小松菜のみそ汁	きのこマリネ そぼろとんぶりのこまぶり ほうれん草のごまサラダ	コッペパン ツナサンド ミモザサラダ 野菜たっぷりクリームスープ	緑黄色野菜のみそ汁 さんま塩焼き 型抜きチーズ ぜんまい煮	梅わかめご飯 鶏肉の香味揚げ おかひじきのおひたし 五目スープ

19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
ごはん ぶり ほうれん草のごま和え 和風ハンバーグ かき玉汁	ポークカレー チーズinサラダ 焼きウインナー 無着色国産福神漬	食パン 鶏肉のトマトソース煮 海藻サラダ コンソメスープ チョコホワイト&ブラック	卵の花炒り 白身魚のきのこソース じゃがいものみそ汁	ごはん ごぼうのかにあんかけ 厚揚げと野菜ちゃんぽん 打ち豆ともやしの煮物 コーヒーゼリー オレンジ	ごはん 豚肉のごまだれかけ すまし汁 コーン入りたまごスープ	ごはん 豚汁 あじのおろし煮 磯びたし	コッペパン チキンのカレーソースかけ トマトサラダ 豆腐とえびのスープ いちごジャム	ハヤシライス あつやきたまご 3色ひたし ミニトマト	ごはん 肉だんごの甘酢あんかけ ごぼうサラダ 若竹汁

☆このほか毎日牛乳が1本付きます。

図書館だより

■わたしが薦める1冊の本
◇図書館協議会委員 中川美幸
「アフリカの瞳」帚木蓬生（ほうきぎ） 著 講談社
アパルトヘイト撤廃後の南アフリカの現状にショックを受けた。奴隷狩りから始まるアフリカ諸国の不幸、今も先進国から搾取され続け内乱が続く。南アフリカはエイズと貧困ゆえの犯罪の増加に喘いでいる。5歳の幼女が暴行される社会、10人に一人がHIV保持者。その中で生きることを決めた日本人医師、作田。彼は革命の同士であるアフリカ人女性と結婚し、ほとんどボランティアとなる黒人への医療活動や、時には農作業まで教え、そばにいる住民から生活意識を変えていく。
この本は、中盤からサスペンスとなる。現役医師である帚木氏得意の医療サスペンスに引き込まれていく。アフリカの瞳、この瞳に写っているのは日本の将来なのである。

■今月の新刊
ここに掲載しているものは一部です。町ホームページでも紹介しています。

書名	著者名	出版社
アイデアいっぱい介護服	栗田佐穂子	ブティック社
赤いコートの女	宮下 忠子	明石書店
赤ちゃんクジラと泳いだ海	リン・コックス	講談社
いつから中年？	酒井 順子	講談社
岩倉具視	永井 路子	文芸春秋
親に暴力をふるう子どもの心が分かる本		講談社
くっきり色分けで読む世界早わかり地図		PHP研究社
群青に沈め	熊谷 達也	角川書店
限界集落	梶井 照陰	フォイル
子どもと楽しむバルーンアート	大石亜由美	いかだ社
子どもの脳と仮想世界	戸塚 滝登	岩波書店
裁判員法廷	芦辺 拓	文芸春秋

第253回 おはなしの会
5月3日 土曜日 午前10時より 場所 図書館
楽しいおはなし会を行います。
みなさんでおいでください。
■5月の休館日 5．12．18．26日

おはなしの会250回記念
しらたか・かみしばいフェスティバル
町内で制作された紙芝居の祭典です。上演される紙芝居は、町内に伝わる伝説などを題材に、町内のグループ・個人の皆さんが制作したものです。
○いつ 4月27日（日）午後1時30分～4時
○どこで 健康福祉センターすこやかホール
○対象 どなたでも
○上演作品－上演順（演者・敬称略）

題名	公演開始時間	題名	公演開始時間
薬師桜物語	午後1時35分	弘法水せんねん生きた菖蒲の伝説	午後3時00分
ねこおどり	午後1時50分	ししまいを見たかめたろう	午後3時15分
代吉と割木山	午後2時00分	丈六地蔵物語	午後3時25分
こぐわの名医 村人を救った毛ダニ医者	午後2時15分	一丈塔婆	午後3時45分
むじなのたから	午後2時30分		
黒滝物語	午後2時45分		

■主催・問い合わせ 白鷹町立図書館（☎85-6146）

（仮称）白鷹町文化交流センター嘱託職員を募集します
～あなたの夢、ここで叶えてみませんか？～

【募集概要】
◇職務内容
①同センターにおける文化事業の企画・実施、②梅津五郎氏寄贈絵画の管理・台帳整備など、③ギャラリーでの学芸・指導業務、④展示会等の企画運営、⑤子どもたちを対象とした体験学習などの企画実施、⑥施設の管理・運営など
◇応募資格
本業務に関する知識・経験や職務を遂行する熱意があり、
(ｲ)学芸員の資格を有するかた、または美術関係の大学・短期大学を卒業し、美術に関する教育または指導の経験のあるかた
(ﾛ)普通自動車運転免許所持者で運転経験のあるかた
(ﾊ)日常業務程度の各種パソコン操作ができるかた
◇任用人員 事業企画員1人
◇任用条件
(ｲ)身分：非常勤嘱託職員
(ﾛ)勤務時間：月から金曜日の午前9時～午後5時15分まで
＊休日は、土日祝日と年末年始（12月29日～1月3日）
(ﾊ)給与：月額240,000円（その他交通手当支給）
(ﾆ)健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法の適用あり。
◇任用期間
平成20年6月～平成21年3月31日（雇用は年度単位で、再雇用はその後2年間まで勤務成績を考慮して行います。）
◇必要書類
(ｲ)白鷹町非常勤嘱託職員任用採用申込書（所定様式）
(ﾛ)小論文「私が白鷹町文化交流センターで実現したいこと」
(ﾊ)最終学歴の卒業証明書の写し、資格取得証書等の写し、住民票
◇受付期間
5月15日（木）まで 午前8時30分～午後5時（郵送の場合必着）
（土日除く。月曜日は午後7時まで）
◇任用の決定方法
(ｲ)1次審査［書類審査］受験者全員に選考結果を通知します。
(ﾛ)2次審査［面接］1次試験通過者に後日連絡します。

※詳しくは、同センター「嘱託職員募集要項」をご覧ください。
※募集要項と申込書はまちづくり推進課にあります。町ホームページにも掲載しています。
■申込・問い合わせ
まちづくり推進課 企画振興係 担当：菅間・大木・御代田
☎85－6110／e-mail: machi@so.town.shirataka.yamagata.jp